

新年のご挨拶



一般社団法人日本エレベーター協会
会長 藤澤 孝

新年、明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、ご家族と共に穏やかな新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

旧年中は当協会の活動に格別のご理解を賜り、深く感謝申し上げます。本年もより一層のご支援を賜りたく何卒よろしくお願いたします。

昨年も引き続き「新型コロナウイルス」の影響により当協会の活動は大きく制限を受けながらも、Webを活用した活動が定着して参りました。特に、労働安全講演会、昇降機基礎教育講座等はWeb開催にてより多くの方々に参加いただくことが可能となりました。今後もWebでの勉強会、講座等を企画して参りたいと思いますので、ご希望の内容があればぜひ事務局へご連絡いただければと思います。

また、本部事務所を南青山から東神田へ移転致しました。これにより、現在の働き方にあった事務所スペースの確保、事務所のセキュリティ強化、遠地から来られる方へのアクセスの強化、事務所の費用抑制等を実現することができました。

世の中で在宅勤務が普及している中、昇降機据付及び保守に従事されている会員の皆様におかれましては、厳しい環境下での現場作業に対し改めて感謝申し上げます。しかし残念ながら、労働災害の発生が後を絶ちません。昨年は重篤災害2件を含む16件（11月末現在）の労働災害が発生しています。特に、年始及び年度末の発生が多いため会員各社におかれましては、自らの安全は自らで守るという強い意志を全員が持ち、会社一丸となった労働災害撲滅に向けた取り組みを重ねてお願いたします。

協会活動のデジタル化を推進していくことにより、会員向けサービスの向上及び、より多くの方々へのインターネット等を活用した安全周知を実施して参りたいと思います。「エレベーターの日」の活動におきましては例年実施していたティッシュ配布は行わず、ポスター、デジタルサイネージへの掲示を増やしました。また、昨年は埼玉県にて「エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」が日本で初めて施行され、エスカレーターの安全利用の流れも広がりつつあります。協会では「エスカレーターはいそぎすぎないで」というエスカレーター安全利用の歌を作成しました。近々ホームページに掲載し、どなたでもダウンロードして活用いただける予定です。

最後になりましたが、この一年皆様とご家族の方々が安全で健やかに過ごされますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。